



主体的学び研究所

ICEルーブリック[®]研究会

学習パラダイムをDXでいかに実現するか
—ICEで考える—

2021年5月15日(土)

13時00分～15時00分

参加費無料

オンライン開催



主催 主体的学び研究所 メディアサイト株式会社

20210418



学習パラダイムをDXでいかに実現するか —ICEで考える—

DX（デジタル トランスフォーメーション）の実現には、これまでのニーズや課題解決に向けた期待が集まっています。文科省もDXによる教育の改革で学びの質の向上を推進しています。10年、20年先を見据え、学んだ結果がどのように変わるのかが問われています。

ICEルーブリック研究会では、社会と教育の現状をみつめつつ、本質的な学びの到達のために、ICEモデル・ICEルーブリックがどのように活用できるかを研究してきました。学習パラダイムには未到達であることや、社会で自立するための“学び方を学ぶ方法”をどのように身につけてもらうかなども問い、議論してきました。

今回の研究会では、教育においてDXが進んだ場合、ICEモデル／ICEルーブリックをどのように学びに落とし込んでいけばよいかを問う機会にします。

ICEをご存知ない方も議論の中で、少しずつ理解できます。またICEを通して学習パラダイムの転換を考えるチャンスになります。ぜひご参加ください。

概要




- **日程**：2021年5月15日（土） 13:00～15:00 Zoomミーティング
15:15～16:00 オンラインFD（※希望者のみ）
- **テーマ**：「学習パラダイムをDXでいかに実現するか—ICEで考える—」
ゲスト 船守美穂先生（国立情報学研究所 情報社会相関研究系 オープンサイエンス基盤研究センター 准教授）
ファシリテーション 土持ゲーリー法一先生（京都情報大学院大学 副学長・教授）
- **参加費**：無料（オンラインFDも無料です）
- **参加対象**：主に教育関係者
 - ICE実践者の方。ICEの実践経験のない方も参加いただけます。
- **事前課題**：DXに関する資料をご案内しますので、事前にお読みください。
（詳細は申し込み後にお知らせいたします。）
- **お申込み（お問い合わせ）**
 - allinfo あつと activellj.jp（※あつとをマークに直して、下記の項目をメールください）
①お名前／フリガナ ②ご所属・部署 ③役職、職位等 ④emailアドレス ⑤ご連絡先電話番号
⑥ICE実践者あるいは未経験かの別（理論のみご存知の方はその旨お書きください）
※お申込み受領メールを1～2日で返信いたします。未着等、ご不明の場合はお手数ですが再度メールくださいますよう、お願い申し上げます。
- **申し込み締め切り** 5/14（金）正午まで

主催 主体的学び研究所 メディアサイト株式会社

※弊社の記録のため、録画いたします。ご了承くださいますようお願い申し上げます。

学習パラダイムをDXでいかに実現するか —ICEで考える—

- 13:00~13:05 1. ごあいさつ
- 13:05~13:30 2. 船守美穂先生 DXの解説
- 13:30~13:50 質疑応答
- ・・・～休憩～・・・ 
- 14:00~14:30 3. ゲーリー先生 DXのコンセプトとICEモデル
- 14:30~15:00 4. 質疑応答 5. 議論
- ・・・～終了～休憩～・・・
- 15:15~16:00 FD(Food & Drink)お時間のある方はご一緒に 😊
- 出入り自由



弊社の記録のため録画をいたします。ご了承くださいませようお願い申し上げます。